

庄瀬小C・S通信

R4 第3回 学校運営協議会 報告



11.19 (金) 庄瀬小学校会議室にて

【次第】

- 1 開会挨拶 中丸会長
- 2 前期学校評価 平出校長、坂上教頭
- 3 教職員の任用 平出校長
- 4 「連携・協働」推進の視点 細河委員
- 5 後期及び次年度への学校運営への意見要望
- 6 閉会挨拶 澤田副会長

【R3実績】	→	【R4計画】赤字は追加・見直し・工夫したものの類合わせ
●福祉(社協) 「絆メール」 会うことが困難になった親戚・家族へ、年2回のグリーティングカード発送、子どもの成長を知らせる	→	●福祉 ①絆メール ②新1年生へのプレゼント ③しなの園花壇整備ボランティア 4年生が地域ボランティアとともに、しなの園の中庭に花植え
●防災(自主防災会) 小学校は登校日として地域と合同の防災訓練(いち早くGIGAスクールに取り組んでいた庄瀬小の特性を活かし、学年ごとに別教室にてリモートによる防災講座)	→	●防災 地区総合防災訓練と合同で防災教室実施
●教育(教育文化部会) 「わくわく体験塾」として実施していたスキー教室を感染リスクの少ない公開授業に変更 ①多様性理解(講師:ちい文々) ②レジリエンス教育(講師:坂井淳子)	→	●教育 「わくわく体験塾」公開授業分野拡大 ①プログラミング ②外国語授業 ③外国語活動 ④レジリエンス教育
●交流、地域活性(教育文化部会、保全会他) ①地域と学校合同文化祭 ②安兵衛風揚げを通じて文化・歴史伝承 ③学校田、しょうぜっ子ファームでの農業体験	→	●交流、地域活性 ①地域と学校合同文化祭 (地域ブースとPTA活動協力体制) ②安兵衛風揚げを通じて文化・歴史伝承 ③学校田、しょうぜっ子ファームでの農業体験
●安心安全(交通安全協会、防犯協会) ①交通安全教室 ②防犯ブザープレゼント ③青少協との合同防犯パトロール(夏休み)	→	●安心安全 ①交通安全教室 ②防犯ブザープレゼント・夏休み防犯パトロール ③「いかのおすし」チラシ入リマスクプレゼント
学校と地域は チーム庄瀬 庄瀬オールスターズ 「みんなの学校」を共に創る、共に楽しむ	→	●健康増進 「はかるう体重大作戦」児童用カードを作成し夏休みに取組み。(サイズ・運動のやす・歯みがきカレンダー・保護者意見欄追加)

庄瀬小学校と庄瀬コミ協の『協働』事業一覧

3. 令和5年度のC・Sの構想(新規)

平出校長より、新規事業として次の2件が提案された。

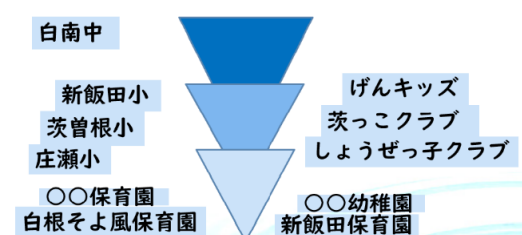
- (1) 児童を迎える場を『花』で
校門前歩道をプランター栽培の草花で飾ることができないか。
- (2) 親子防災教室を
防災訓練当日、親子で防災・減災を学ぶ時間を作れないか。
委員からも賛同意見や具体的な提案も出され、実施の方向での検討が約束された。

4. 白南地区の強み

- (1) 保・小・ク・中の連携
保育園・小学校・放課後児童クラブ・中学校の連携は、白南地区の『強み』と確認した。
- (2) 学校と地域『協働』
パートナーシップ事業によって充実した小学校の『ふるさと学習』を土台に、中学校の『地域課題解決学習』が成果を上げている。

白南地区の強み

保・小・ク・中の連携・協働



- (3) 白南中職員による出前コンサート
12月1日、庄瀬小学校全校朝会で流れるJ.Sバッハの「ポロネーズ」。フルートは、白南中学校斎藤隆教頭。ピアノは、稲村直輝教務主任。曲は、「君をのせて」「新時代」「もみじ」と続き、最後は全校児童との「校歌」共演で締めくくられた。

5. 感想・意見の交換

- ・地域合同防災訓練ではほとんどの保護者の参加があって地域の意識の高さを感じられた。
- ・文化祭ではPTAとコミ協での活動ができるとういと思う。
- ・白南中学校区で取り組まれている、小中一貫教育をもっと周知すべきだと思う。
- ・コロナ禍でも止まることのない活動に対して感謝している。
- ・保護者からのより一層の参加や協力を望む。

2. 前期学校評価

(1) 進んで学ぶ子

児童の肯定的評価 95%
学びの深まった姿を明確にし、具体的に語れるようになることを目指して、授業改善に努めていく。

(2) 認め合い自信をもち行動する子

児童の肯定的評価 93%
今後も縦割り班活動やペア学年活動を意図的に実施し、児童の見取りを確実にこなっていく。

